

SCSK 北海道との「IT 系連携授業」を実施

～未来の世界・北海道へ挑戦する「思考力」「自律力」を向上～

【概要】

北海道大学では、この度 SCSK 北海道株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：石丸清文、以下「SCSK 北海道」）との連携のうえ、2020 年 6 月から、未来の世界・北海道へ挑戦する「思考力」「自律力」を向上し、社会が抱える課題を解決すべく、「IT 系連携授業」を実施します。

【実施に至った経緯】

グローバル化が急速に進む中で、従来の延長線上でものを考え、問題を解決することは難しく、自分の頭で考える「思考力」と自ら行動する「自律力」が求められています。

こうした中で、北海道大学は、フィンランド発祥の企業課題解決プログラム「DEMOLA」*1 を日本で初めて導入し、これまで数多くの学生が企業の課題解決に取り組んでいます。

SCSK 北海道は、業務アプリケーションソフトウェアに特化した高付加価値サービスの創造・提供により、北海道における新たな価値創出・共創を目的にオープンイノベーションを推進してきました（SCSK 北海道は、2019 年、2020 年に「DEMOLA」プログラムに参加しています）。

このような背景のもと、両者の産学連携による「IT 系連携授業」の実施に至りました。

【期待される効果】

本授業実施により、政府が進めるプログラミング教育（論理的思考）の向上のほか、ハッカソン*2 を通じて仲間との共同活動によるコミュニケーション、プレゼンテーションを体験することにより、「思考力」「自律力」を向上し、社会の課題解決に寄与することが期待されます。

【日程等】

科目種別：全学教育科目（一般教育演習）

講義題目：「スマートフォンアプリケーション作成を通し、論理的思考を学ぼう」

授業の内容：（募集人数 20～30 名）

スマートフォンで動作するアプリケーション製作に必要な基本技術、制作技術を習得します。さらに、アプリケーション製作を通して論理的思考を身につけるための訓練を行います。

開催日程：全 8 回 2020 年 6 月 16 日（火）、19 日（金）、23 日（火）、26 日（金）

2020 年 7 月 7 日（火）、10 日（金）、14 日（火）、17 日（金）

開催時間：全日程 19：00～22：00

開催場所：札幌市北区北 13 条西 4 丁目 13LABO

<https://www.13labo.com/>

科目種別：全学教育科目（一般教育演習）

講義題目：「ハッカソンで自分たちのスマートフォンアプリケーションを作り，北海道の未来を考えよう」

授業の内容：（募集人数 15～20 名：3～4 チーム）

スマートフォン等で動作するアプリケーションの製作をハッカソン形式で行い，コミュニケーション能力，チームワーク力，創造的思考力の向上を目指します。

開催日程：全 4 回 2020 年 7 月 18 日（土），19 日（日），8 月 1 日（土），2 日（日）

開催時間：全日程 9：30～18：00

開催場所：札幌市北区北 21 条西 11 丁目 北海道大学フード&メディカルイノベーション拠点
<https://www.fmi.hokudai.ac.jp/>

担当教員：北海道大学大学院工学研究院 准教授 金子純一（かねこじゅんいち）

* 本授業は，文部科学省「次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT）」*³ 開講科目であり，公開講座の一部として開講するため，他大学の学生も参加可能です。

* 新型コロナウイルス感染拡大防止のため，オンライン形式にて実施予定です。

お問い合わせ先

北海道大学産学・地域協働推進機構 産学協働マネージャー 杉村逸郎（すぎむらいつろう）

T E L 011-706-9485 F A X 011-706-9550 メール i-sugimura@mcip.hokudai.ac.jp

SCSK 北海道株式会社 事業推進部長 土作正敏（つちさくまさとし）

T E L 011-804-5529 F A X 011-206-3709 メール masatoshi_tsuchisaku@scsk-hokkaido.co.jp

配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール kouhou@jimu.hokudai.ac.jp

SCSK 北海道株式会社管理部（〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 6 丁目 1-2 アーバンネット札幌ビル 4F）

T E L 011-206-3700 F A X 011-206-3709 メール pr@scsk-hokkaido.co.jp

【用語解説】

*1 企業課題解決プログラム「DEMOLA」 …… 企業が抱える課題に対して学生と企業担当者がチームを組み，その解決策を約 2 カ月かけて練り上げていく，DEMOLA Global 社提供の「フィンランド発祥の課題解決プログラム」のこと。

DEMOLA HOKKAIDO： <https://demolahokkaido.wixsite.com/hokudai>

*2 ハッカソン …… ソフトウェアのエンジニアリングを指す“ハック” (hack) とマラソン (marathon) を組み合わせた造語で，プログラマーやデザイナーから成る複数の参加チームが，マラソンのように，数時間から数日間の与えられた時間を徹してプログラミングに没頭し，アイデアや成果を競い合う開発イベントのこと。

*3 文部科学省「次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT）」 …… 起業活動率の向上，アントレプレナーシップの醸成を目指し，日本のベンチャー創出力を強化する目的で，大学コンソーシアムを支援する文部科学省のプログラム。